

☆☆☆ 大阪でんきレター ☆☆☆

今月のトピック

- ◆社長のひとり言
- ◆食洗器 vs ウォシュレット
- ◆スタッフ紹介



社長のひとり言

「おいしい」という言葉

人はおいしい食べ物・飲み物を食べたり飲んだりしたとき、自然と「おいしい」という言葉を口にします。家族・パートナーがいる方は自宅で作ってもらった料理を食べたときに「おいしい」と口にしていてでしょうか？

おいしいご飯を食べたときに思わず「おいしい」と言葉に出しますが、自宅で「おいしい」と言わないのは、それをしてもらって当たり前だと思ってしまうところから始まっているのではないかと……。

「おいしい」と言うか言わないかの差はわずかの差なのかもしれませんが、その食べ物を食べているそれを作っている人がいる、という認識があるかないか？

特に、家庭におけるシェフの作る料理は毎日のことなので本当は大変です。最低でも一日2食、特に夕食に力が入るはず。その夕食が一日の最後にやってくるが大変さに拍車をかけます。その大変さが報われる言葉が「おいしい」ではないでしょうか？

家庭のシェフのことを書きましたが、家庭のシェフに報酬はありません。また、二四時間、365日、家庭のシェフに休日はありません。辞めたくても辞めることができません。家庭のシェフの仕事を軽視していた時代はとつとくに終わっています。

「おいしい」という言葉は相手に対する「ありがとう」の感謝の気持ちも含まれています。人の気持ちをちよつとも想像することができれば、「おいしい」という言葉は当たり前になります。家に帰ったら、当たり前のように食卓に並んでいる暖かく心のこもった料理を食べ、「おいしい」と声を出してみることを、玄関に入る前に思い出してください。

あ、この話は私の家庭のことではないですし、もちろんあなたの家庭のことをいつているつもりでもありません。また、そのような環境にない方はご了承ください。

そして、最後に「おいしい」を「ありがとう」に置き換えてみてはどうでしょうか？



としまろう
山本 利太郎

食洗器 vs ウォシュレット

私は三人娘のパパということもあり家事はけっこうやります。(とういかやらないと家が大変なことになります)洗濯、掃除、夕飯(自分用)も作ったりします。やってみて本当に家事はたいへんだと実感します。「嫁、すげーな…」と心の中で思ったりします。

家事の強い味方はたくさんありますが、意外と使われていないのに、ものすごく便利なのが、【食器洗い乾燥機】です。実は私、食洗機が我が家にやってきてから1年くらいは使ってなかったんです…。なんとなく「操作がめんどくさそうやな」なんて思いながら…。

ある日、なんとなく使ってみたんです。今までの自分を激しく後悔しました。「こんな便利なものが世の中にあっただのか!」と。それ以来、食洗機がない生活など考えられなくなった私でした。

そんな想像を絶するほど便利な食洗機の普及率は、わずか30%くらいだそうです。食洗器のない生活か!? ウォシュレットのない生活か!?!、選べと言われたら…。あらゆる手段を使って、両方手に入れます☆

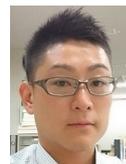


☆食洗機でこんないいこと☆

☆一家だんらんが増えます☆

☆旦那様が家事の手伝いをしてくれます。
(皿洗いがすごく簡単)☆

☆奥様が気持ちよく家事が出来ます。
(旦那様が手伝ってくれるので)☆



原 良

スタッフ紹介



もりやま ひろゆき

森山 浩之

生年月日：S60年8月28日

年齢：32歳

血液型：B型

趣味：野球

将来の夢：今年中に体重

マイナス5kg

富山営業部、入社10年目の森山と申します。

今年10年目を迎え、歳とともに体重も増え、入社から10キロ増となりました。

—昨年よりゴルフ好きの義父よりゴルフ用品一式を譲り受けたものの、丸一年クラブにも触っていないのでスコアアップとダイエットのために練習に励みたいと思います。

大阪でんきレターは“月刊”です。あなたのアドバイス、ご意見を下記アドレスにいただくと励みになります。

大阪電機商事(株)

富山県富山市新庄本町1丁目5番34号

TEL: 076-451-4100 FAX: 076-451-3599

yoshii@osakadenki.co.jp (吉井 俊邦)

